

2024年6月29日 第13課

©STEVE CREITZ - PROPHECYART.COM

©STEVE CREITZ - PROPHECYART.COM

神の愛の勝利

そのとき、わたしは玉座から語りかける大きな声を聞いた。「見よ、神の幕屋が人の間にあって、神が人と共に住み、人は神の民となる。神は自ら人と共にいて、その神となり、彼らの目の涙をことごとくぬぐい取ってくださる。もはや死はなく、もはや悲しみも嘆きも労苦もない。最初のものは過ぎ去ったからである。」

(黙示録21:3, 4, 新共同訳)



また、御座から大きな声が叫ぶのを聞いた、「見よ、神の幕屋が人と共にあり、神が人と共に住み、人は神の民となり、神自ら人と共にいまして、人の目から涙を全くぬぐいにとって下さる。もはや、死もなく、悲しみも、叫びも、痛みもない。先のが、すでに過ぎ去ったからである」。

(黙示録21:3, 4, 口語訳)



大争闘、すなわち神の統治に対するサタンの反逆は、急速に終わりを迎えようとしている。

この争いがどのような結末を迎えるのか、私たちは暗闇に取り残されたわけではない：神が勝ち、サタンが負ける。

最後の戦いの詳細まで、聖書にははっきりと記されている。



- ➡ 苦難の時の希望
- ➡ 間もないイエスの再臨への希望
- ➡ 地上の千年期
- ➡ 千年紀の裁き
- ➡ 二つの永遠

苦難の時の希望

災いだ、その日は大いなる日／このような日はほかにはない。ヤコブの苦しみの時だ
／しかし、ヤコブはここから救い出される。(エレミヤ 30:7)

「私たちは終わりの時を生きている。時のしるしは、キリストの到来が間近に迫っていることを告げている。私たちが生きている時代は、厳粛で重要な時代なのです」。(egw, ti9, 11). これらの出来事は何であろうか？

黙 22:11



裁判が終わり、
すべての事件は
決着する。恵みの
扉は閉じられる。

イザ 8:21-22、エレ 30:7



苦悩の時。悪人は
道徳的な自制なしに
行動し、正しい人は
自分が赦されたか
どうか分からない。

黙15:7-8、詩27:5



最後の7つの災いは
悔い改めない者に
下る。神の民は
守られる。

黙16:14、1ヨハ3:2-3



それぞれのグループが
イエスに会う準備を
する。ある者はイエス
と戦い、ある者は喜び
をもってイエスを
迎える。

イエスが仲介の業を終え、悔い改めない者から聖霊が引き下がる時、各人の運命は封印される。忠実な者は神の助けと保護を受け続けるが、邪悪な者はサタンのなすがままになる。各人が誰に仕えたと決めたかは、その性格で示される。

日曜日

あなたは、最終時代について、
希望をもっていますか？
それとも、心配ですか？
そしてそれは、なぜですか？

間もないイエスの再臨への希望

山と岩に向かって、「わたしたちの上に覆いかぶさって、玉座に座っておられる方の顔と小羊の怒りから、わたしたちをかくまってくれ」と言った。(黙6:16)

彼らは神の掟を拒み、生ける水の源である神を捨てて、水を溜めることのできないため池を掘った(エレ2:13)。

今、彼らは裁き主と対面する。彼らの期待するのは神の怒りを避けるための岩の洞穴だけだ。うまくいくだろうか？(イザ2:19、黙6:16)。



その日には、人は言う。見よ、この方こそわたしたちの神。わたしたちは待ち望んでいた。この方がわたしたちを救ってください。この方こそわたしたちが待ち望んでいた主。その救いを祝って喜び躍ろう。(イザ25:9)



彼らは神の律法に忠実であり、いのちの水を飲んだ(黙21:6)。今、彼らは裁き主と対面している。彼らは救いを願うことしかできない。だれが主を賛美せずにいられようか。(イザ25:9、黙15:3-4)。

サタンは神の民に対して怒っている(黙12:17)

すべての人に自分を礼拝させ、その掟に従わせる(黙13:15-17)

神の掟に忠実な残りの者たち(黙14:12)

小羊と戦うために備えよ(黙17:12-14)

彼は神に会う準備をする(アモ4:12)

イエスは来臨の際、すべての敵対者を滅ぼされる(黙19:11-15)

イエスはご自分を信じた者たちを連れて行かれる(黙19:6-8)

月曜日

なぜキリストは、苦難のなかにあっても、
「心を騒がせるな」と、
言われるのでしょうか？

地上の千年期

地は全くむなしくされ、全くかすめられる。主がこの言葉を告げられたからである。(イザヤ24:3 口語訳)

イエスが来られるとき、あらゆる時代の聖徒たちが復活し、姿を変えられた生きている忠実な者たちは、彼らとともに昇天し、イエスとともに天国に行く(1テサ4:16-17)。

悪者はイエスの御前で死ぬ。彼らの死体は埋葬されずに残り、最後には地上に生命の痕跡は残らない(エレ25:33、黙19:17-21、エレ4:23-26、イザ24:3)。

その時、サタンとその天使たちは1000年間奈落の底に閉じ込められ、誰も欺くことができなくなる(黙20:1-3)。

深淵(アビソス、暗闇の場所)は、その時の地球の状況を完璧に表現している。そこには人間の命はなく、悪魔は誘惑できない。荒涼とした地球を離れる事は不可能で、一連の状況の連鎖に縛られる。反抗的な天使たちにとっては、内省の時となるだろう。



火曜日

今期の最終時代についての学びを踏まえ、
あなたが今日、できることは何ですか？

千年期の裁き

わたしはまた、多くの座を見た。その上には座っている者たちがおり、彼らには裁くことが許されていた。・・・彼らは生き返って、キリストと共に千年の間統治した。(黙示録20:4)

もし審判が再臨の前に行われたならば、イエスはすでに刑を執行され、イエスを信じた者に永遠の命を与えたとしたら...。この新しい裁きにはどのような意味があるのだろうか？

何世紀もの間、神はその愛を示し、救いを受けようとする者には誰にでも救いを与えてきた。また、悪が完全に発展する(熟す)ことを許してきた。



審判の間、すべての世界と忠実な天使たちは、罪と反逆に対する神の正義と憐れみを目撃することができた。今、彼らの目の前にあるのは、悪魔支配の本当の結果である、空虚で荒涼とした土地だ。

大闘争の間、敵の領土に住んでいた私たちは、その時すでに救われているが、神の正義と憐れみを目撃する必要がある。千年王国時代の審判において、私たちは神の愛を確信し、悪は二度と復活しない(ナホ1:9)。

水曜日

あなたは、神様が罪の問題について
どう対処されたかということについて、
疑問がありますか？

その疑問の解決を
千年期まで待つことができるでしょうか？

二つの永遠（生と死の時）

見よ、その日が来る／炉のように燃える日が。高慢な者、悪を行う者は／すべてわらのようになる。到来するその日は、と万軍の主は言われる。彼らを燃え上がらせ、根も枝も残さない。(マラキ3:19)

しかし、わが名を畏れ敬うあなたたちには／義の太陽が昇る。その翼にはいやす力がある。あなたたちは牛舎の子牛のように／躍り出て跳び回る。(マラキ3:20)

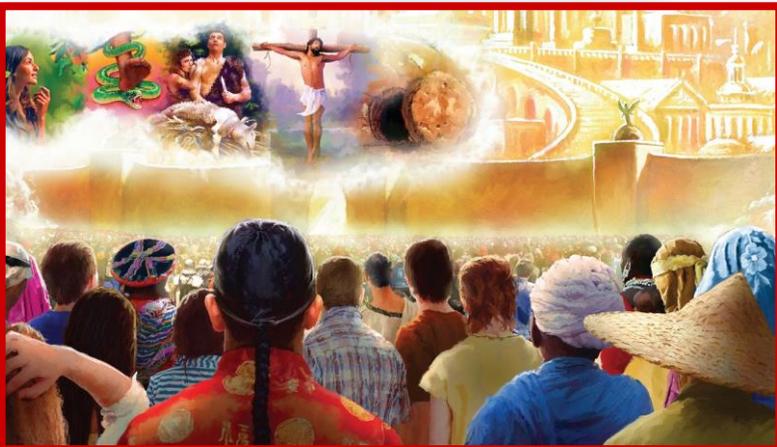
千年王国が終わると、邪悪な者たちが復活する。彼らは一度死んでも何も変わっていない。彼らは再びサタンの指示を受け入れ、神と聖徒に対して再び戦う。そしてすべてが火によって滅ぼされる（黙20:5-9）。

しかし、それらが滅ぼされる前に、最後の裁判が行われる。帳簿は開かれ、誰もがその中で自分の行いを認識し、聖霊の愛に満ちた召命を拒んだことを認識する。すべての者は神の正義を受け入れ、神の前に膝をつく（黙20:11-13、イザ45:23、フィリ2:10）。



彼らは不滅の魂ではなく、また地獄の火の中で永遠に生きることはない。「第二の死」を受けて、二度と復活することはない（黙20:14-15、詩37:20、マコ4:1、イザ26:14）。

死と罪は終わった。すべての涙を拭い去り、永遠の幸福な人生を楽しむ時なのだ（黙21:4）。



二つの永遠（愛し、愛される時）

遠くから、主はわたしに現れた。わたしは、とこしえの愛をもってあなたを愛し/
変わることなく慈しみを注ぐ。(エレミヤ31:3)

私たちは永遠に新しい地球で何をするのだろうか？

キリストの十字架は、永遠に贖われた者たちの科学であり、歌である。

平和な平原、小川のほとりに、神の民は住まいを見つけるだろう。

神の創造力の驚異、贖いの愛の奥義を、永遠に尽きない喜びをもって研究する。

すべての才能が発達し、すべての能力が増大する。

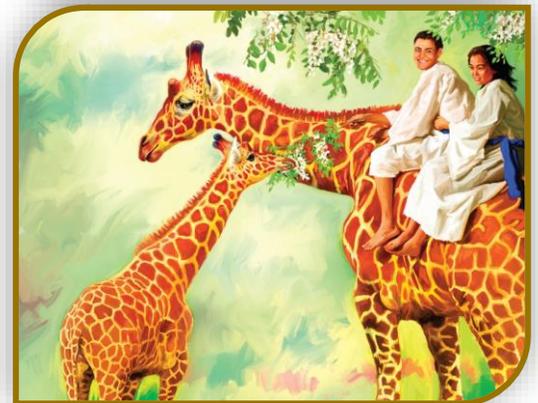
知識を獲得するのに、頭脳を疲れさせたり、精力を使いきってしまったたりすることはない。

どんな大きな企画も実行され、どんな遠大な抱負も達成され、どんな大望も実現される。

それでもなお、越えるべき新しい高いところ、感嘆すべき新しい驚異、理解すべき新しい真理、頭と心と体の能力を呼び起こす新たな対象があらわれてくる。

地上の子らは、他世界の住民たちの喜びと知恵にあずかる。世々にわたって神のみ手の業を熟視して得られた知識と悟りの宝に、彼らは共にあずかる。

曇りのない目をもって、彼らは創造の栄光を見つめる。：もろもろの太陽や星や天体が、おのおのその定められた軌道を通して、神のみ座の周囲を運行しているのを見る。



木曜日

あなたの周りのまだ、
救いを受け入れていない大切な魂のために、
クラスで分かち合い、祈りを共にしましょう

「大争闘は終わった。もはや罪はなく罪人もいない。全宇宙はきよくなった。調和と喜びのただ一つの脈拍が、広大な大宇宙に脈打つ。いっさいを創造されたお方から、いのちと光と喜びとが、無限に広がっている空間に流れ出る。最も微細な原子から最大の世界に至るまで、万物は、生物も無生物も、かげりのない美しさと完全な喜びをもって、神は愛であると告げる。」

